

根室市職員の給与等の状況

根室市職員の給与は、その職務と責任に応じた基本となる給料と期末・勤勉手当や扶養・通勤手当などの諸手当からなっています。

給与は、生計費をはじめ国家公務員や地方自治体職員の給与などを総合的に考慮したうえ、市議会で議決された「根室市職員給与に関する条例」に基づき支給されており、これら職員に支給される給与費と使用者負

担分の共済費を合わせた人件費は毎年予算計上され、市議会で審議されています。

なお、平成19年度の給料については、特例条例に基づき特別職12%、一般職4%を減額し支給しています。今号で、その概要をお知らせします。

12月号では、人事行政の運営状況をお知らせする予定です。

■ 人件費の状況（平成18年度 一般会計決算）

人件費には、一般職をはじめ特別職に支給される給料と職員、各種委員会委員、嘱託員などに支給される報酬等のほか、共済費などの使用者としての負担に係る経費についても含まれています。

区分	住民基本台帳人口 (H18年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 B/A
	人	千円	千円	千円	%
平成18年度	31,059	14,885,263	120,146	3,588,674	24.1

〔参考〕平成17年度人件費率 18.0%

■ 職員給与費の状況（平成18年度 一般会計決算）

職員手当の主なものは、扶養手当、寒冷地手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当、通勤手当、管理職手当、住居手当などです。

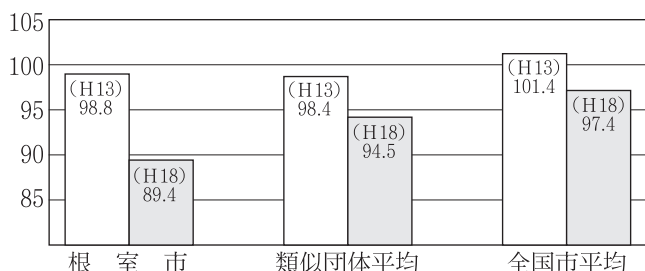
期末・勤勉手当は、民間における賞与（いわゆるボーナス）に見合うものとして支給される手当です。なお、次の表には、特別職に係る給与は含んでいません。

区分	職員数 A	給与			計 B	1人当たりの 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
	人	千円	千円	千円	千円	千円
平成18年度	407	1,573,123	303,535	669,954	2,546,612	6,257

※職員数は平成18年4月1日現在

■ ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。



■ 職員の初任給の状況（平成19年4月1日現在）

区分	根室市	国	
一般行政職	大学卒	163,392円	170,200円
	高校卒	132,864円	138,400円
技能労務職	高校卒	132,864円	—
	中学卒	118,944円	—

※根室市の欄は4%削減後の金額です。

■ 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成19年4月1日現在）

注）経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

学歴区分	経験年数	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		大学卒	276,100円	328,600円
一般行政職	高校卒	242,400円	280,500円	331,800円
	高校卒	—	—	326,800円
技能労務職	中学卒	—	—	—

■ 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況（平成19年4月1日現在）

< 一般行政職 >

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
根室市	43.2歳	333,400円	389,200円
国	40.7歳	325,724円	—

< 技能労務職 >

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
根室市	50.0歳	367,100円	412,400円
	うち用務員 50.4歳	369,600円	407,800円
	うち自動車運転手 57.1歳	408,900円	438,700円
	うちその他の技能労務職 48.3歳	360,600円	412,400円
国	48.8歳	287,094円	—

※「平均給料月額」とは、基本給の平均です。

※「平均給与月額」とは、給料月額と扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などすべての諸手当の額を合計したものです。ただし、寒冷地手当、期末手当、勤勉手当は除きます。

■ 一般行政職の級別職員数の状況（平成19年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	係員の職務	6人	2.6%
2級	特に高度の知識または経験を必要とする業務を行う係員の職務	14人	6.1%
3級	主任の職務	68人	29.8%
4級	係長(主査)の職務、指導主任の職務	105人	46.1%
5級	課長(主幹)の職務	28人	12.3%
6級	部長(会計管理者)の職務	7人	3.1%

※根室市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。